

平成25年4月宇土市教育委員会会議録

開催日	平成25年4月15日(月)
場所	宇土市教育委員会庁舎2階会議室
会議種類	定例会
出席委員	木村峰子委員長 伊豫富久委員長職務代理者 岩村俊明委員 長尾忠委員 木下博信教育長
事務局出席者	山本桂樹教育部長 佐美三洋学校教育課長 志垣千津子生涯学習課長 木下洋介文化課長 長溝常義スポーツ振興課長 中山麗慈給食センター所長 船田元司学校教育課長補佐
開会	午前10時

議事日程	1 会議録署名委員の指名
	2 会期の決定
	3 前回の会議録承認について
	4 議案第13号 平成25年度幼稚園評議員の委嘱について
	5 議案第14号 平成25年度宇土市立小中学校教務主任等の任命について
	6 議案第15号 平成25年度宇土市学校教育努力目標について
	7 議案第16号 平成25年度宇土市幼稚園教育努力目標について
	8 議案第17号 平成25年度宇土市生涯学習努力目標について
	9 議案第18号 平成25年度宇土市人権教育推進努力目標について
	10 議案第19号 平成25年度宇土市文化振興努力目標について
	11 議案第20号 平成25年度宇土市立図書館努力目標について
	12 議案第21号 平成25年度宇土市社会体育努力目標について
	13 議案第22号 宇土市学校給食推進努力目標について
	14 議案第23号 教育功労者の表彰について
	15 議案第24号 スポーツ功労者の表彰について
	16 議案第25号 宇土市歴史資料保存活用事業運営委員会委員の委嘱について
	17 議案第26号 史跡宇土城跡保存整備検討委員会委員の委嘱について
	18 議案第27号 平成25年度宇土市奨学生新規採用者の選考について

報告事項	教育長, 教育部長, 各課(館・所)長, 指導主事
------	---------------------------

【議 事】

[案件]	「日程第1 会議録署名委員の指名」
[採決]	伊豫富久教育委員長職務代理者 木下博信教育長に決定

[案件]	「日程第2 会期の決定」
[採決]	本日一日と決定

[案件]	「日程第3 前会議録の承認について」
[採決]	承認

[案件]	「日程第4 議案第12号学校評議員の委嘱について」
[説明]	宇土市立小・中学校管理運営規則(平成14年教育委員会規則第3号)第20条の規定により委嘱する必要があるため提案するもの。 任期は、平成25年4月1日から平成26年3月31日までである。
佐美三学校教育課長	
[質問・意見]	すべて、学校からの推薦か。
木村委員長	
佐美三学校教育課	そうです。
[採決]	承認

[案件]	「日程第5 議案第13号平成25年度幼稚園評議員の委嘱について」
[説明] 佐美三学校教育課長	宇土市立幼稚園管理運営規則(平成14年教育委員会規則第6号)第18条の規定により委嘱する必要があるため提案するもの。 任期は、平成25年4月1日から平成26年3月31日までである。
[採決]	承認

[案件]	「日程第6 議案第14号平成25年度宇土市立小中学校教務主任等に任命について」
[説明] 佐美三学校教育課長	宇土市立小中学校管理運営規則(平成14年教育委員会規則第3号)第24条の規定により任命する必要があるため提案するもの。 任期は、平成25年4月1日から平成26年3月31日までである。
古川指導主事	住吉中学校3年学年主任を外す。 理由 昨年度は、通常学級2クラスと単人数の特別支援学級1クラスの計3クラスだったが、今年度は、特別支援学級が複式学級になったため。
[質問・意見] 岩村委員	職員の教育業務連絡指導手当に関し、宇土市の管理規則を見ると、司書教諭については何も明記されていないが、議案には司書教諭が入っている。これについて説明をお願いします。
古川指導主事	12学級以上の学校については、司書教諭を置くとなっているので、昨年度の資料には書いてある。
岩村委員	手当が出るわけか。
古川指導主事	手当が出るわけではない。司書教諭については紛らわしいので、来年度からは省かせていただく。
岩村委員	その方がいい。例えば網田中学校あたりも学年主任についても、3学級以上ないから斜線が引いてあるので、手当がもらえないのであれば載せる必要がないのではないかと。各学校で校長が任命するので。また、この欄も削除してはどうか。
古川指導主事	手当がつかないのを載せると紛らわしくなる。
木下教育長	ここで審議するのは、手当が付くものだけ委員会で審議する。
木村委員長	司書教諭の欄及び斜線の部分については外すことでいいか。
[採決]	承認

[案件]	「日程第7 議案第15号宇土市学校教育努力目標について」
[説明] 佐美三学校教育課長	平成25年度における宇土市立小中学校教育の充実発展を図るため提案するもの。
[質問・意見] 伊豫委員	県の方針は来たのか。
古川指導主事	県から来た文言にある程度合わせた。
岩村委員	県の取り組みや各課の取り組みがわかるか。
木下教育長	来ているが、まだ会議では発表されていない。よって、先取りした形で、反映させている。
岩村委員	努力目標に、「宇土市教育立市プラン(教育振興基本計画)の具現化に向けて」と文言があるので、今年度、実施に向けて進んでいくので、これを踏まえながら十分これを生かした、検討、学校教育の宇土市の努力目標なのでよろしく願います。
岩村委員	「道徳的価値の自覚を深め」と、「道徳の授業公開の推進」は関連しているので、非常にいい文言を入れたと思う。ぜひ、子どもたちに道徳的価値を醸成していく必要があるので、重点的に指導してもらいたい。
古川指導主事	先生たちの自覚が深まればと思っている。
岩村委員	教育力向上指導員の先生方とも連携して行ってもらいたい。
伊豫委員	人権教育については、昨年と変わっていない、その理由は何か。
古川指導主事	人権教育については、昨年度大幅に変更したので、25年度は踏襲していった方がいいかと思いきや変更していない。

木村委員長	「社会の変化に対応した教育の推進」の中で、リスクだけではなくグローバル社会に対応するために、メリットも入れてはどうか。
岩村委員	これから先、各学校がICTを子ども達が大いに活用できる指導が必要ではないか。
古川指導主事	「ICTを活用した情報処理能力の活用」と文言を入れる。
[採決]	承認

[案件]	「日程第8 議案第16号平成25年度宇土市立幼稚園努力目標について」
[説明] 佐美三学校教育課	平成25年度における宇土市立幼稚園教育の充実発展を図るため提案するもの。
[質疑・意見] 岩村委員	幼稚園教育の中で、年中と年長の学級定員について、35人学級になっているので今後検討してもらいたい。特別な支援を要する園児が最近増えてきている。年中・年長35人では担任の先生が大変無理している。小学校でも小1・小2が35人学級で、幼稚園でも同じ人数で行っているのに、予算とか施設とか関連してくると思うが、できれば25人学級くらいに検討していただきたい。
[採決]	承認

[案件]	「日程第9 議案第17号平成25年度宇土市生涯学習努力目標について」
[説明] 志垣生涯学習課長	平成25年度における宇土市生涯学習事業を円滑に推進するため提案するもの。
伊豫委員	生涯学習の中で、図書館は大変重要ではないか。図書館の充実等については、生涯学習全体で考えるべきではないか。生涯学習の努力目標と図書館の努力目標は共通した部分もあると思うが、生涯学習の中での位置づけが必要な気がする。
木村委員長	努力目標(2)の中に、「図書館の活用」を入れる。
[採決]	承認

[案件]	「日程第9 議案第18号宇土市人権教育推進努力目標について」
[説明] 志垣生涯学習課長	平成25年度における人権教育推進事業を円滑に推進するため提案するもの。
[採決]	承認

[案件]	「日程第10 議案第19号宇土市文化振興努力目標について」
[説明] 木下文化課長	平成25年度における宇土市文化振興事業を円滑に推進するため提案するもの。
[質疑・意見] 岩村委員	轟泉水道については、新聞・テレビでもコマーシャルで今後放送される。非常に広報活動になる。そういう意味でも努力目標に入れてあるのはいいのではないかと。特に宇土市は文化財が豊富にあり、デジタルミュージアムもあるので、子どもたちが郷土の歴史、文化財を見られるような、将来的に博物館的なものができればと思うが、予算等のこともあるので、今後検討してもらいたい。
木下教育長	今の意見は、文化財保護審議会等でも毎回出る意見で、ご意見ももつともなことで、事務局としても山々である。いま、図書館の1階において展示している状況である。
木下文化課長	財政的に厳しいこともあるが、図書館が生涯学習課から文化課に所管替えになったので、図書館内にある資料室の内容の充実を図るには、図書館と連携したのはいいいことではないか。まずは、資料室の内容の充実を図っていききたい。
[採決]	承認

[案件]	「日程第11 議案第20号宇土市立図書館努力目標について」
[説明] 木下文化課長	平成25年度における宇土市立図書館の活性化とサービス向上を図るため提案するもの。
[質疑・意見] 岩村委員	宇土市立図書館と各学校の蔵書について、インターネットで繋ぎどこでも自由に貸し借りができるシステムができないか検討してもらいたい。

木下文化課長	学校からの要望は、市立図書館で受け入れることは可能。市立図書館の蔵書については、インターネットで検索できる。今年度は、新しいシステムに変える予定で家庭でも学校でもシステムに接続できるパソコンがあれば予約等ができるが、それをどこで返すかについては、今からの課題。地区公民館については、市立図書館から配本しているのでそこで貸し借りができればと思う。
[採決]	承認

[案件]	「日程第12 議案第21号宇土市社会体育努力目標について」
[説明] 長溝スポーツ振興課	平成25年度における社会体育の振興を図るため提案するもの。
[質疑・意見] 伊豫委員	25年度のスポーツクラブの会員数目標値1,200人になっているが、24年度はこれより少ないのか。
長溝スポーツ振興課長	24年度も同数である。
伊豫委員	それに伴って、以前から、要望及び意見を行ってきたが、小中学校では部活が深刻な問題になってきている。中学校は指導要領において部活の必要性は位置づけられている。小学校では、部活を行っているのは、熊本県の他には全国的に少ない。学校の先生方の負担になっている。保護者の要求も段々高まってきている。保護者も入って一緒に部活を運営していく宇土スポーツクラブへの小学校の部活の取り込みを検討してもらえば、小学校の部活がスムーズに運営できるのではないのか。
長溝スポーツ振興課長	スポーツクラブと検討して、クラブ活動が盛んになるよう検討したい。
伊豫委員	検討をお願いしたい。学校管理下の部活を社会体育の方へ変えていく。スポーツ少年団とか。宇土はスポーツクラブがしっかりしているのでそことリンクしていけばお互いいいのではないのか。
古川指導主事	小学校においては、まず指導者不足が一番の課題である。職員の年齢が高くなり、東小学校に例えれば、平均50歳を超えているため、なかなか部活の指導もできない。特に小学校は、3分の2が女性の先生である。女性の先生も指導はされるが、時間的に十分な指導ができないことと、親のニーズも高まってきていることもあり、複数体制を採りたいがそういう人材もない。非常に困っており、負担軽減のアンケートにおいても負担感は事務処理ではなく、保護者への対応と部活動である。そこを少しでも軽減できる方法があればと思っている。折角の機会なので宇土スポーツクラブに取り込んでもらい保護者も一緒に検討してもらいたい。特にサッカーを部活動で行っているのは少なくなりつつあり、ほぼクラブチームになってきている。
木下教育長	今の意見は非常に重要な意見である。国民的な問題でもある。県にも、問い合わせていきたい。
岩村委員	各校区に指導者、リーダーを養成し宇土スポーツクラブで取り込みながら、小学生の指導に繋げていけばどうか。地域で指導していく。
伊豫委員	保護者、子ども、指導者、3者で年間の活動計画を立てて行う。学校の部活になると注文を出しやすい。クラブチームの方が子どもたちも無理をしない楽しい運動ができるのではないのか。どうしても技術力を高めればクラブチームへ行けばいい。そのようにしていかなければ、学校現場が無理をしている。
[採決]	承認

[案件]	「日程第12 議案第22号平成25年度宇土市学校給食推進努力目標について」
[説明] 中山給食センター所長	平成25年度における学校給食の円滑な運営を図るため提案するもの。
[質疑・意見] 木下教育長	最近では、アナフィラキシー等もあり、食物アレルギーへの対応は大変と思うが。
岩村委員	努力目標の中に、「食物アレルギーの園児・児童・生徒及びその保護者に対し適切な対応を行い、食物アレルギーに起因する事故の防止に努める」ということを入れられたのは、大変いいことではないか。
[採決]	承認

[案件]	「日程第13 議案第23号教育功労者の表彰について」
[説明] 志垣生涯学習課長	宇土市教育委員会表彰規定(平成13年教委訓令第2号)第7条第1項及び第8条第1項の規定により、地区公民館長として、職務に精励して教育の振興発展に貢献し、特に功労があったので表彰するため提案するもの。
[質疑・意見] 岩村委員	表彰規定に基づき行われているので、問題ないのではないか。
[採決]	承認

[案件]	「日程第14 議案第24号スポーツ功労者の表彰について」
[説明] 長溝スポーツ振興課長	宇土市教育委員会表彰規定(平成13年教育委員会訓令第2号)第7条第1項及び第8条第1項の規定により、永年にわたり、スポーツ振興並びに競技力の向上に尽力し、特に功労があったので表彰するため提案するもの。
[質疑・意見] 岩村委員	表彰規定に基づき行われているので、問題ないのではないか。
[採決]	承認

[案件]	「日程第15 議案第25号宇土市歴史資料保存活用事業運営委員会委員の委嘱について」
[説明] 木下文化課長	宇土市歴史資料保存活用事業運営委員会は、宇土市歴史資料保存活用事業運営委員会設置条例(平成23年条例第21号)に基づき、後世に残すべき歴史的資料の保存活用に関し、市民及び専門家等の意見を反映させ、収集、保存及び活用までのよりよい事業運営を行うため設置されている。委員については、公募による市民及び学識を有する者のうちから教育委員会が委嘱する。 現委員7人全員の任期が平成25年3月31日で満了するため、新たな委嘱について審議いただくものである。 任期は、平成25年4月1日から平成27年3月31日までである。
[質疑・意見]	なし
[採決]	承認

[案件]	「日程第16 議案第26号史跡宇土城跡保存整備検討委員会委員の委嘱について」
[説明] 木下文化課長	史跡宇土城跡保存整備検討委員会は、史跡宇土城跡保存整備検討委員会設置条例(平成22年条例第17号)に基づき、史跡宇土城跡保存整備に関し、専門的見地から意見を求めるため設置されている。 委員の選任については、学識経験者、市文化財保護審議会委員、文化庁担当職員及び熊本県教育庁文化課担当職員のうちから教育委員会が委嘱する。 現委員全員の任期が平成25年3月31日で満了するため、新たな委嘱について審議いただくものである。 任期は、平成25年4月1日から平成27年3月31日までである。
[質疑・意見]	なし
[採決]	承認

[案件]	「日程第17 議案第27号平成25年度宇土市奨学生新規採用者の選考について」
	議案第27号については、秘密会として審議する。

[報告事項] 木下教育長	<ul style="list-style-type: none"> いじめ体罰問題について 本市としても大変心配している。気を引き締めあって取り組んでいかなければならない。 国・県の動向と当面する課題について 道徳についての強化活動。鹿児島県山下小学校を視察、伝統を大変大切にしている。宇土市としても歴史・史実に基づいた何か考えられないか。委員からも提案をお願いする。
山本教育部長	<ul style="list-style-type: none"> 人事異動について 4月1日付けで行われた人事異動について、教育委員会関係者について説明する。

	<ul style="list-style-type: none"> ・市教育振興基本計画の改定について(第2次) 次期基本計画を来年度スタートさせるため、今年度中に策定を行う。 ・政策会議について 4月16日・18日に市長、副市長、教育長及び各部長等で構成する政策会議が開催される。 <p>教育部からは、①第2次教育振興基本計画の策定について、②幼・小・中学校施設の大規模改修について、③幼稚園施設を使った預かり保育の可能性について、④指定史跡・轟水源地及び樋管の保存と活用について、以上4件を議題として提案する。</p>
佐美三学校教育課長	第2次教育振興計画（平成26年度～平成30年度）策定スケジュールについて説明する。
伊豫委員	<p>現在の教育振興計画を策定する過程において、時間がない中、作成されたが良いのができている。しかし、児童生徒の実態把握、保護者の意見があまり反映されていない。</p> <p>今回は学校現場の意見を反映させるためにも学校長等の意見を取り入れるようにしてはどうか。</p> <p>また、4年間の検証も必要ではないか。</p>
佐美三学校教育課長	学校現場の意見を反映させるためにも、伊豫委員の意見も参考にして、作成に取り組みたい。
伊豫委員	方向性が明記されれば、学校現場も意見を出しやすい。

閉会	12時30分
----	--------

会議録署名	伊豫 富久
	木下 博信